

住みたい 住み続けたいまち 海老名

令和6年5月1日号

No.1276

2024

5 / 1

広

報

祝



海老名市

住みたい 住み続けたいまち

被保険者は40歳以上の方 介護保険のしくみと サービス

介護保険課 ☎(235)4952

介護保険制度は40歳以上の人が保険料を納めて被保険者となり、介護や支援が必要になった時にサービスが利用できる制度です(表2)。市が被保険者となり運営しています。



市の介護保険案内ページ



サービス利用の手順

- 相談**
お住まいの地域を担当する地域包括支援センターや介護保険課に相談します。
- 要介護・要支援認定の申請**
サービスを利用するために申請をします。65歳以上の人と、40歳～64歳で特定疾病により介護や支援が必要な人が申請できます。
- 認定調査**
介護認定調査員が自宅などを訪問し、心身の状態などを調査します。主治医に疾病または負傷の状況などについての意見書を作成してもらいます。
- 審査・判定**
認定調査の結果と主治医の意見書をもとに、介護の必要と程度を審査・判定します。
- 認定・通知**
介護を必要とする「要介護1～5」、予防的対策を必要とする「要支援1・2」、「非該当」のいずれかに認定し、認定結果通知書を郵送します。
- ケアプランの作成**
認定結果をもとに、ケアマネジャーなどが本人や家族と話し合いケアプランを作成します。

納付された保険料は介護サービスの財源です
介護サービスの利用料は、利用者が一部負担し、残りを介護保険料と国・県・市の公費で賄います。市の高齢化率は約25%で、約4人に1人が高齢者です。サービス利用料も増加の一途をたどり、介護保険料は見直しのたびに上昇しています。介護が必要となった時に安心してサービスを利用できるように、介護保険料を納付しましょう。

介護保険料を見直し

介護保険料の増額と所得区分の細分化

65歳以上の人の介護保険料は、市が3年ごとに見直しています。令和6年度～8年度の基準月額額は5,353円です(表1)。所得に応じた負担額となるよう、所得段階を4段階増やして16段階にしました。所得段階は収入や所得、世帯全員の住民税課税状況により細分化されます。今年度の介護保険料は、6月中

〈表1〉月額保険料(※) (単位:円)

所得段階	改正前(令和3年度～5年度)	改正後(令和6年度～8年度)
1	777	802
2	1,813	1,873
3	3,108	3,211
4	4,558	4,710
5	5,180	5,353
6	5,957	6,155
7	6,734	6,958
8	8,495	8,778
9	8,909	9,260
10	10,360	9,742
11	10,670	11,080
12	10,878	11,241
13	—	12,044
14	—	12,311
15	—	12,579
16	—	12,847

※年額保険料を12月で割った額で、1回あたりの支払い額とは異なります。

サービス利用時の負担額を変更

国の介護報酬改定に伴い、介護サービスを利用した時に支払う負担額が変わりました。金額はサービス内容によって異なります。詳細は、利用しているサービス事業所にお問い合わせください。

旬に発送する通知書で確認してください。



介護サービス利用開始

要介護・要支援認定の結果により利用できるサービスが異なります。

主な介護サービス

- ◆訪問介護(ホームヘルプ)などの「在宅サービス」
- ◆特別養護老人ホームなどの「施設サービス」
- ◆グループホームなどの「地域密着型サービス」

〈表2〉被保険者の種別と利用条件

種別	第1号被保険者	第2号被保険者
対象者	65歳以上	40歳～64歳
介護保険料の徴収方法	65歳到達月分から市が徴収します	40歳到達月分から医療保険料(税)に含まれます
サービス利用条件	要介護・要支援状態	特定疾病による要介護・要支援状態

もっと知りたい方へ

制度の仕組みやサービス利用方法などを掲載したパンフレット「あったかいね!介護保険」を市ホームページに掲載しているほか、介護保険課で配布しています。令和6年度版は6月から配布予定です。





緊急通報用機器の貸与

事故や病気などの緊急時にボタンを押すと通報センターを通じて消防署や協力員につながります。緊急通報のほか、健康相談もできます。

認知症等行方不明 SOS ネットワーク

情報を登録することで行方不明となった際の早期発見につながるネットワークです。登録者には目印となる二次元コード付きシールを配布します。認知症による損害を補償する保険付きです。



シールをキーホルダーなどにして身につける

はいかい高齢者 位置探索システムの貸与

小型の発信器を貸し出します。持ち歩いている対象者の位置を24時間特定できます。



介護用品の給付

在宅で要介護3以上の高齢者に、紙おむつなどを給付します。

配食サービス

安否確認が必要な1人暮らしや高齢者世帯で食事の調理や買い物に困難な人に、昼食または夕食を届けます。

ひとり暮らし高齢者安全点検

市と消防署の職員が訪問し、火の元などを点検します。

家具転倒防止板の設置

地震発生時に被害を最小限に抑えるため、タンスなどの下に家具転倒防止安定板を設置します。

高齢者訪問事業

医療や介護、福祉の支援につながっていない人を、医師・歯科医師が訪問します。詳細は、えびな在宅医療相談室（☎231・8950）へお問い合わせください。



介護予防サービス

介護予防のサービスを行っています。費用は無料です。利用の際は地域包括支援センターにご相談ください。

市内在住の65歳以上で要支援1・2などの方

訪問型、通所型のサービスがあります。

水中ウォーキング教室 関節に負担をかけずに筋力をつける水中運動をします。

まるごと！介護予防教室 運動・栄養・お口の健康、認知症予防などを学びます。本誌13ページに参加募集の案内記事を掲載しています。

歯つらつ相談 歯科衛生士の個別相談です。

元氣アップ食事相談 管理栄養士の個別相談です。

市内在住の65歳以上の方

体操や認知症予防などの教室を開催しています。

ビナスポ活用術 ロコモ予防体操やアクアウォーキングなどをします。トレーニング室のお試し体験会もあります。

脳イキキ教室（写真①） 脳の活性化につながるプログラムを体験できます。

トランスフィットネス教室（写真②） 移動式のトレーニングマシンを使って全身の筋力アップを目指します。

水中パワーウォーク教室 水中器具を使ってこころと体を鍛えます。

オンライン介護予防教室（写真③） フレイルや認知症の予防法、スマホの活用などをオンラインで学びます。

とももの輪 自治会館などに集まって交流しながら脳トレや健康体操をします。

相談・申し込みは「地域包括支援センター」へ

高齢者やその家族の相談に応じます。介護サービスの申請・相談も受け付けています。お気軽にご相談ください。



海老名北地域包括支援センター

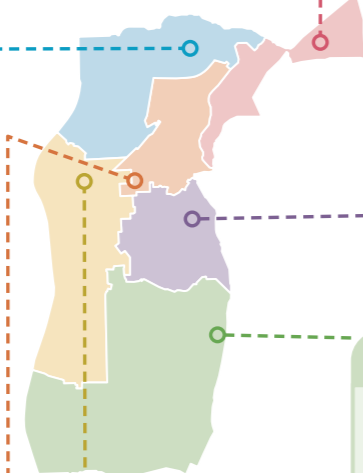
担当地域 上郷・上今泉・下今泉・扇町・泉・めぐみ町
☎(231)6061 ㊟(231)6396

海老名中央地域包括支援センター

担当地域 勝瀬・中央・国分南・国分北
☎(234)2973 ㊟(234)2974

さつき町地域包括支援センター

担当地域 中新田・さつき町・河原口・社家
☎(234)7226 ㊟(234)7277



海老名東地域包括支援センター

担当地域 柏ケ谷・東柏ケ谷・望地
☎(292)1411 ㊟(292)1412

国分寺台地域包括支援センター

担当地域 大谷・大谷南・大谷北・国分寺台・浜田町
☎(233)8881 ㊟(233)3542

海老名南地域包括支援センター

担当地域 中河内・中野・今里・上河内・杉久保南・杉久保北・本郷・門沢橋
☎(238)7691 ㊟(238)7682

施設などの検索に

「海老名市医療・介護・生活資源総合検索システム」(えびケアナビ)

介護サービスを提供する施設や医療機関、相談窓口などの情報をまとめたサイトです。施設などの検索にご活用ください。詳細は、海老名市基幹型地域包括支援センター(☎233・0111)へお問い合わせください。



案内ページ



3

2

1

まちづくり第2ステージへ 新たな挑戦



国企画財政課 ☎(235)8453

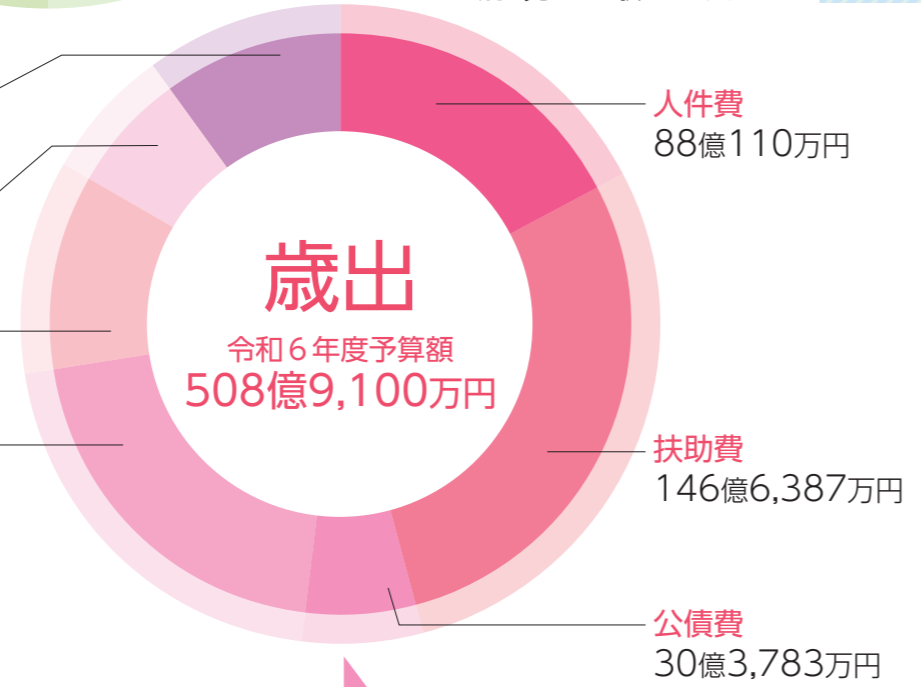
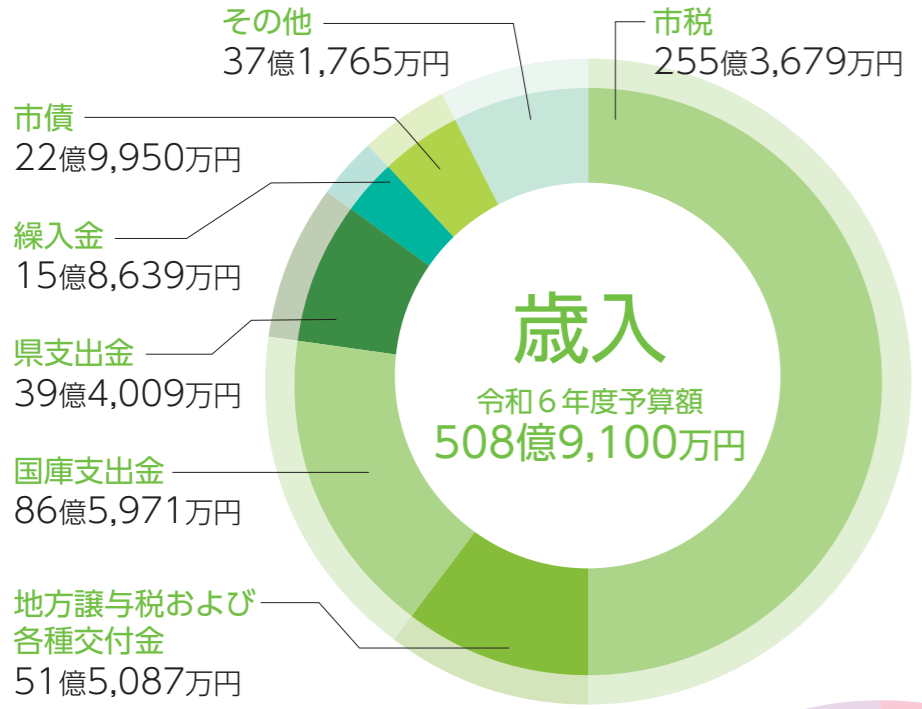
全国的に人口減少が進む中、本市の人口は子育て世代を中心に増加を続け、昨年7月には14万人に達しました。人と企業に選ばれるまちを目指してきたこの20年間で、本市の「まちづくり第1ステージ」と位置づけました。

今後は将来の人口減少を見据え、市民、企業、他都市と連携し「まちづくり第2ステージ」として、さらなる経済の好循環を生み出すまちづくりや、高齢者、子ども、障がい者に寄り添った、誰にでも優しいまちづくりに取り組めます。

「まちづくり第2ステージ」が開始する今年度の予算は、「まちづくり第2ステージへ」新たな挑戦」をテーマに編成しました。

一般会計予算の内訳

一般会計予算額は前年度と比較し、23億2400万円、4.8%増の508億9100万円となりました。歳入は法人市民税や固定資産税などが前年度より増加し、歳出はYouBusの実証運行の実施や相鉄線海老名駅の駅舎改修事業の進捗などに伴い土木費が増加しました。教育費は、中学校完全給食の実施や小・中学校全児童・生徒の教材費の無償化を行う一方、食の創造館別館の工事が終了したことなどにより減少しました。



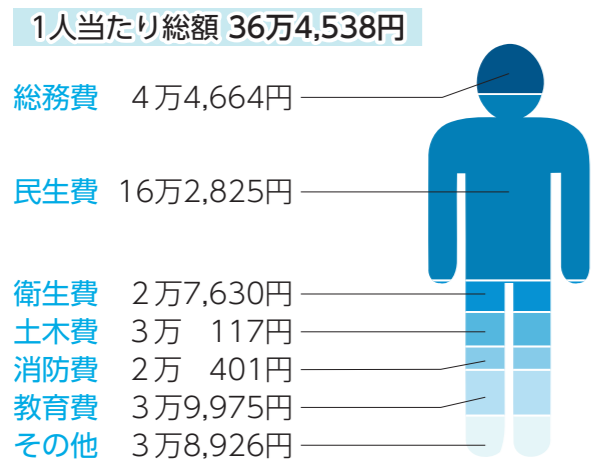
※歳出予算は経済的な基準で分類した「性質別予算」で示しています。

令和6年度予算額

一般会計に特別会計と企業会計を加えた予算総額は約800億1200万円です。3年連続で増加し過去最大となりました。

会計名	令和6年度当初予算額	対前年度伸率
一般会計	508億9,100万0,000円	4.8%
特別会計	242億 404万0,000円	1.3%
国民健康保険事業	120億9,054万0,000円	△1.8%
介護保険事業	95億3,735万4,000円	3.2%
後期高齢者医療事業	25億6,515万0,000円	13.9%
公共用地先行取得事業	1,099万6,000円	△88.7%
企業会計	49億1,698万5,000円	△0.4%
公共下水道事業	49億1,698万5,000円	△0.4%
令和6年度予算総額	800億1,202万5,000円	3.4%

市民1人当たりの予算の使い道 (目的別経費)



※歳出予算を行政目的で分類し、住民基本台帳の令和6年1月1日時点の人口13万9,604人で算出しています。

用語説明

- 人件費**：市長や市職員の給与、議員や会計年度任用職員の報酬など
- 扶助費**：障がい者や高齢者への支援、生活保護費など
- 公債費**：市の借金である市債の返済に充てる経費
- 物件費**：消耗品、業務委託料など
- 補助費等**：各種団体への補助金など
- 普通建設事業費**：道路などの整備や建物の建設に関する経費

令和6年度主要事業

実施予定の主要事業と予算は次のとおりです。市でも積極的に取り組んでいる「SDGs」の各目標と関連する「令和6年度主要事業」の分野にアイコンを併記しています。

充実して暮らせるまち

白石市との姉妹都市協定締結
30周年記念式典の実施

新規 180万円

宮城県白石市との姉妹都市締結から30周年を迎えるため、「30周年記念式典」を行います。



観光名所の白石城

国際化事業の充実

新規 1500万円

市内在住の外国籍市民を対象に「二元的相談窓口」「日本語教育支援」「多文化交流」を3つの柱として、国際化事業を展開します。

YouBus実証運行の実施 （門沢橋ルート）

新規 3600万円

You Busの実証運行を下今泉地区に続いて門沢橋地区でも開始しました。既存の地域公共交通で対応しきれないきめ細かな移動支援を行います。



豊かな学びを育むまち



学校教材の無償化

新規 1億5000万円

小・中学校全児童・生徒の教材費を無償化します。

健やかに暮らせるまち



デマンド型交通 高齢者外出支援実証運行

新規 7600万円

よりきめ細かな高齢者外出支援を目指し、乗り合いで運用するデマンド型交通「えび〜くる」の実証運行を開始します。



がん患者等医療用補整具 購入費用の助成

新規 180万円

がん治療による外見の変化を補うため、ウィッグと胸部補整具の購入費用を助成（上限3万円）します。

中学校完全給食の実施 （給食費一部公費負担）

新規 3800万円

ことし4月から中学校の完全給食を開始しました。物価高騰に伴い保護者の負担軽減を図るため、今年度は小・中学校ともに1食あたり20円を公費負担します。



小・中学校屋内運動場 空調機の整備

新規 4300万円

児童・生徒に安全・安心な学習環境を提供するとともに、避難所予定施設として機能強化を図るため、小・中学校の屋内運動場に空調機を整備します。



にぎわいがあり 自然に優しいまち



イルミネーションの シンボルツリーの設置

新規 800万円

海老名駅東口にイルミネーションのシンボルツリーを設置し、海老名駅周辺のさらなるにぎわいを創出します。

電気自動車急速充電器の 再整備

新規 1200万円

電気自動車の普及を促進するため、市庁舎前に設置している電気自動車の急速充電器を再整備します。



安全で安心して 暮らせるまち



4市間の消防通信指令業務の 共同運用に向けた整備 （指令システム設計業務）

1300万円

災害情報を一元化し、応援体制の充実強化を図るため、海老名市・座間市・綾瀬市消防指令センターを大和市を加えた4市で共同運用します。



市内コンビニエンスストアへの AED設置

新規 130万円

市内コンビニエンスストアにAEDを設置し、救命率の向上に繋がる利用環境の整備を進めます。



便利で快適に暮らせるまち



中新田丸田地区 土地区画整理事業の推進

2300万円

土地区画整理事業により新市街地の形成に向けて取り組みを進めている中新田丸田地区は、ことし3月29日に市街化区域に編入し、組合が設立されたことから、造成工事に向けた地盤改良を実施します。



新市街地イメージ

海老名駅東口自由通路 延伸による歩行者空間の確保

2600万円

来街者や居住人口の増加を見込み、安全で回遊性のある歩行者空間を確保するため、市道海老名駅大谷線の東側を通る自由通路延伸に関する基本計画を策定します。

かがやきを創造するまち



市が発行する刊行物の 電子ブック化

新規 50万円

PDFファイルから電子ブックを作成するサービスを導入し、多言語対応のデジタルブックを配信します。

新たな発見ができるまち



「#好きです海老名」の 投稿写真などで写真集を作成

新規 60万円

市政情報と魅力情報を発信するため、インスタグラムの「#好きです海老名」の投稿写真や、「#好きです海老名写真募集」の応募作品を活用して写真集を作成します。



令和6年度予算トピック

令和5年度補正予算と一体的に編成

国の補正予算に伴い補助金を活用するため、市道59号線拡幅改良工事や小・中学校の改修工事などを昨年度中に前倒しで着手しました。前倒した事業の予算額は5億8000万円です。今年度の一般会計予算額と合わせると514億7100万円になります。

五・七・五で市の魅力を募集「海老名の魅力川柳」

図シテイプロモーション課 ☎(235)4574

市の魅力を詠んだ川柳を3部門で募集します。作品は、「住みたい住み続けたいまち 海老名」を発信するため、さまざまな媒体で活用します。

【応募点数】1人5点まで

【部門】①住みややすさ部門②風景部門③フリー部門

【応募方法】5月1日(水)から、LINE「海老名市」または市ホームページで。応募用紙を郵送または直接シテイプロモーション課へも可。用紙は同課で配布のほ

か、市ホームページからダウンロード可。31日(金)締め切り(消印有効)

【その他】18歳未満の場合、保護者の同意が必要



案内ページ

作品は市の魅力発信に活用

- ・「広報えびな」に掲載
- ・市公式SNSで紹介
- ・市役所エントランスホールで展示など

第7回市民講演会

「人生の最期まで自分らしく生きるために」

図地域包括ケア推進課 ☎(235)4950

「自宅を最期を迎えたい」という思いに寄り添い、在宅医療・介護のスタッフなどの多職種が協力し支える様子を映画と講演から学びます。参加者にエンディングノートを配布します。詳細は、えびな在宅医療相談室 ☎231・8650へお問い合わせください。

【日時】6月8日(土)13時30分～15時30分
【会場】えびな市民活動センタービナレッジ
【市内在住の方】
【定員】先着100人

【映画上映】「ピア〜まちをつなぐもの〜」講演「在宅医療の現場から」
【講師】志村通子氏(海老名メデイカルプラザ 在宅診療科医師)
【費用】無料
【申し込み】5月7日(火)9時から、電話でえびな在宅医療相談室へ。二次元コードからも可
【他】駐車場の利用は有料です



申し込みページ

びなウエル健康教室



図びなウエル ☎(204)4560

レクチャークラス

「心おどる！肌年齢も若返る！セルフ小顔矯正術」
自分でできる小顔矯正の方法を学びます。

【日時】6月1日(土)14時～15時30分
【会場】文化会館
【定員】20人
【講師】大草美津子氏(3D小顔矯正士)
【申し込み】5月26日(日)締め切り
【他】駐車場の利用は有料です

エクササイズクラス

「医師が推奨する！安全にできる健康トレーニング」
健康のためのトレーニングの基準を、講話と実践で学びます。

【日時】6月1日(土)8時30分～10時
【会場】ルネサンス海老名ビナガーデンズ24めぐみ町3・1ビナガーデンズパーチ9階
【定員】30人
【講師】田中守氏(海老名おはよう内科クリニック院長、ルネサンスインストラクター)
【申し込み】5月26日(日)締め切り

「ピラティスで働きかけるストレッチ＆コンディショニング」
ゆつくりと体をほぐしながら可動域を広げる「アトレーニング」をします。

【日時】6月16日(日)10時～11時30分
【会場】レンブラントフィット24海老名(中央2・9・50)
【定員】20人
【講師】講豊浦杏奈氏(ピラティスインストラクター)
【申し込み】5月26日(日)締め切り

食育クラス

「美味しいものの誘惑と健康との間で頑張る方に、食べすぎストップ法！」
食事制限なしで体質を改善する方法を学びます。

【日時】6月15日(土)14時～15時30分
【会場】びなウエルめぐみ町3・1ビナガーデンズパーチ6階
【定員】15人
【講師】講津田のどか氏(玄米おやつ工房のどか舎代表)
【申し込み】6月2日(日)締め切り

共通事項

【市内在住の18歳以上の方】**無料**5月6日(月)振から。5月(水)金13時～20時、土(日)祝は10時～20時に、電話または直接びなウエルへ
【他】応募多数の場合は抽選

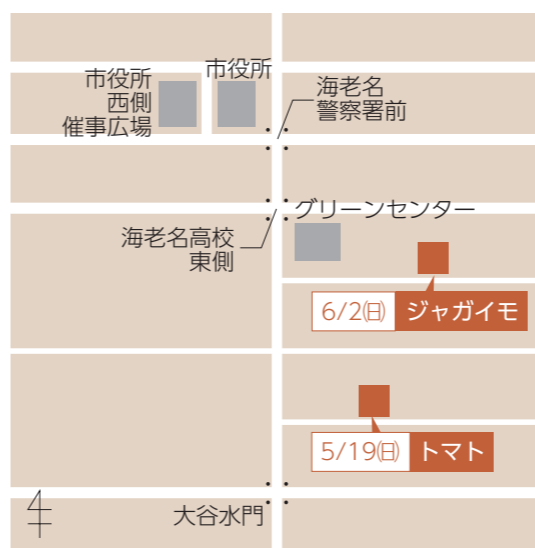
トマトとジャガイモの収穫体験

図農政課 ☎(235)8539

体験で収穫した農産物は廉価で販売します。汚れてもよい服装で、直接会場へお越しください。なくなり次第終了です。

【青空市出店者会】
【他】小雨決行。海老名駅から徒歩約20分。駐車場は市役所西側催事広場をご利用ください。
JAさがみ海老名グリーンセンターの駐車場は利用できません

	トマト	ジャガイモ
日にち	5月19日(日)	6月2日(日)
時間	9時から	
場所	大谷300番地のトマト温室	大谷254番地の畑
持ち物	剪定ばさみ	軍手・長靴



【日時・日にち】 図期間 図時間 図場所 図対象 図定員 図内容 図講師 図費用
【持ち物】 図その他 図任期 図条件
【主催】 図Eメール 図ホームページ
【お問い合わせ】 図申し込み 図予約制
【祝日】 祝日を除く 図休み

高齢者対象の教室など
えびな健康マイレージ対象

- ・市外局番…省略しているものは全て「046」です
- ・市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492 海老名市役所〇〇〇課行」で届きます
- ・市役所開庁時間…省略している場合は原則「(月)～(金)8時30分～17時15分」

令和6年能登半島地震被災地への支援状況

支援状況ページ



災害義援金を受け付け

図福祉政策課 ☎(235)4820
案内ページ

市役所エントランスホールやコミセンなどに設置した募金箱と福祉政策課窓口で災害義援金を受け付けています。義援金は、日本赤十字社を通じて被災地全域へ送ります。直接、日本赤十字社開設の口座へ銀行振り込みもできます。詳細は、市ホームページをご覧ください。

市の支援状況 被災地の支援を行うため職員を派遣しています。

石川県七尾市へ職員派遣を継続中

石川県七尾市から要請を受け、1月15日から職員2人を継続的に派遣しています。応急仮設住宅の入居受け付けや、応急修理制度の申請受け付け業務などを行っています。



「七尾市テント村」と「七尾市ボランティアセンター」を市長が視察

4月17日、市がテント設営に協力した「七尾市テント村」と、海老名市社会福祉協議会が他の自治体と運営している「七尾市ボランティアセンター」を市長が視察し、支援状況を確認しました。



普通救命講習〔I〕・上級救命講習

☎ 警防課 ☎ (231)0932

◆普通救命講習〔I〕

心肺蘇生法とAED(自動体外式除細動器)の使い方を学ぶ講習。

◆上級救命講習

普通救命講習〔I〕に筆記試験・実技試験が加わるほか、乳児・小児に対する心肺蘇生法、三角巾の使い方、骨折・やけどなどの処置方法と搬送方法を学ぶ講習。

☎〔I〕6月14日(金)9時～12時、〔上級〕6月15日(土)9時～17時 場本署 市内在住・在勤・在学の中学生以上の方 ☎各回先着16人 ☎無料 ☎5月7日(火)9時から市ホームページで ☎修了者には修了証を交付します。災害発生時などは中止・変更になる場合があります



エクス 海老名市【公式】 @ebina_city_pr

市政情報、イベント情報、災害情報などを発信しています。



SDGs・エンパワーメント講座 「自信がつく! 片付けスキル思考法」

☎ 市民相談課 ☎ (235)4568

「家を片付ける、メソッドは目標達成へのプロセスと同じ」という考えに基づき、自己決定力を鍛える思考を学びます。オンラインでも視聴可。

☎6月1日(土)10時～12時 場市役所401会議室 ☎会場先着80人/オンライン先着30人 ☎宇田川路代氏(オンライン片付けアドバイザー養成スクール副校長) ☎無料 ☎5月2日(木)から、LINE「海老名市」または市ホームページで。電話で市民相談課へも ☎2歳～就学前、若干名の託児あり。要予約。5月17日(金)締め切り。オンラインはWebexを使用

ご寄付ありがとうございます (敬称略)

◆子どもの育成と教育の充実に 関する事業へ

・コカ・コーラ ボトラーズジャパン(株)ベンディング神奈川中央支店 207万660円

生産緑地地区 指定調査の申し込みを受け付け

☎ 都市計画課 ☎ (235)9391

生産緑地地区制度は、市街化区域内の農地などを保全するための制度です。指定されると税制面で優遇がある一方、土地利用の制限があります。

☎申込用紙を直接都市計画課へ。用紙は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロード可。5月31日(金)締め切り

まると！ 介護予防教室 (全10回)

☎ 地域包括ケア推進課 ☎ (235)4950

運動や栄養、お口の健康、認知症などをテーマに介護予防について学びます。送迎あり。

☎7月5日～9月20日の毎週(金)8月2日・16日(除く) ☎10時～11時40分 場総合福祉会館 ☎市内在住の65歳以上で要支援1・2の方、地域包括支援センターでのチェックリスト・面接による条件を満たした方 ☎15人 ☎無料 ☎電話で地域包括ケア推進課へ。5月16日(木)締め切り ☎初めての方優先。応募多数の場合は抽選。駐車場の利用は有料です

住宅政策審議会委員

☎ 住宅まちづくり課 ☎ (235)9604

住宅政策や市営住宅の運営などの調査・審議をします。任期は2年間です。詳細は、市ホームページをご覧ください ☎7月1日～令和8年6月30日 ☎市内在住の18歳以上(令和6年7月1日時点)で、条件を満たす方 ☎1人 ☎応募用紙と800字程度の小論文(テーマ「これからの住宅政策(定住促進)について」)を、郵送または直接住宅まちづくり課へ。用紙は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロード可。5月17日(金)締め切り(必着) ☎報酬は日額1万円

パブリックコメント

「マンション管理計画認定制度の手数料(案)」

☎ 住宅まちづくり課 ☎ (235)9606 ☎ (233)9118

意見を募集します。同案は住宅まちづくり課、市役所情報公開コーナー、市ホームページで閲覧できます。

【閲覧および受付期間】5月10日(金)～6月10日(月)(土日除く)

【提出方法】LINE「海老名市」または市ホームページで。任意の書式に意見・住所・氏名・電話番号を記入し、郵送・ファクスまたは直接住宅まちづくり課へも可。匿名や電話・メールでの応募はできません。6月10日(月)締め切り(必着)

パブリックコメント

「公共施設の個別施設計画(改定案)」

☎ 営繕課 ☎ (235)8451 ☎ (233)9118

計23施設分の意見を募集しています。同案は営繕課、市役所情報公開コーナー、市ホームページで閲覧できます。

【閲覧および受付期間】5月31日(金)まで(土日祝除く)

【提出方法】LINE「海老名市」または市ホームページで。任意の書式に意見・住所・氏名・電話番号を記入し、郵送・ファクスまたは直接営繕課へも可。匿名や電話・メールでの応募はできません。5月31日(金)締め切り(必着)

温故館を休館

☎ 海老名市温故館 ☎ (233)4028

5月13日(月)は、定期清掃のため休館します。

東柏ケ谷の一部地域 重要土地等調査法により注視区域に指定

☎ 企画財政課 ☎ (235)4634

重要土地等調査法に基づき、厚木航空基地、厚木海軍飛行場を中心とした周囲おおむね1kmの区域に該当する東柏ケ谷3丁目の一部・4丁目の一部・5丁目・6丁目「注視区域」に指定されました。5月15日(水)以降、指定された区域内の土地・建物で、防衛関係施設などの機能を阻害する行為が行われていないか国が調査を行います。詳細は、内閣府重要土地等調査法コールセンター(☎0570・001・125)へ問い合わせまたは同ホームページをご覧ください。

城山ダム洪水対応演習

☎ 城山ダム管理事務所 ☎ 042(782)2831

5月8日(水)と9日(木)に、ダム放流による事故防止のための洪水対応演習を行います。当日は、市内の警報所からスピーカー放送やサイレンなどが流れます。実際の放流は行いません。間違えないようご注意ください。大雨の時は中止になる場合があります。

募 集

大地震! わが家は大丈夫!? 無料耐震相談会

☎ 住宅まちづくり課 ☎ (235)9392

専門相談員が大地震発生時の住宅倒壊の危険性を無料で診断します。解体工事の相談にも応じます。

☎6月6日(木)13時30分～17時(1組45分程度) 場市役所702会議室 ☎昭和56年5月31日以前に建築した2階建て以下の在来工法木造住宅 ☎先着9組 ☎5月1日(火)から、電話で住宅まちづくり課へ。17日(金)締め切り

お知らせ

令和6年度市・県民税納税通知書などを送付

☎ 市民税課 ☎ (235)8594

今年度の市・県民税納税通知書を6月上旬に発送します。給与特別徴収の税額決定通知書は、5月中旬に勤務先へ発送します。

5月は消費者月間 「デジタル時代に求められる消費者力とは」

☎ 市民相談課 ☎ (235)4567

社会のデジタル化が進むことで生活が便利になり楽しみ方の幅も広がる一方で、SNSやネット通販のトラブルなどが増えています。デジタルサービスの仕組みやリスクへの理解を深めて、トラブルを未然に防ぎましょう。消費生活に関する相談は消費生活センター(☎292・1000)へ。

5月は自転車マナーアップ強化月間 「自転車も のれば車の なかまいり」「ヘルメット かぶるだけでも 救える命」

☎ 地域づくり課 ☎ (235)4789

自転車利用者の乗車用ヘルメット着用は努力義務です。自転車の交通ルールを守り、マナー向上を心掛けましょう。また、点検整備をし、自転車損害賠償責任保険などに加入しましょう。

スズメバチ類の巣 除去処理費を助成

☎ 環境政策課 ☎ (235)4912

スズメバチ類の巣を市の登録業者に依頼して除去した時の処理費用を一部助成します。上限は1万1,000円です。詳細は、環境政策課へ問い合わせまたは市ホームページをご覧ください ☎市内在住または市内の土地・家屋所有者、マンション管理組合の代表者 ☎除去処理後、申請書などを直接環境政策課へ。用紙は登録業者から配布



☎健康推進課 ☎ (235)7880

クックパッド市公式ページで レシピを公開中 ▶



市管理栄養士や食生活改善推進団体えびな会などが考案した、体にやさしくおいしいレシピを紹介します。

簡単! 鶏肉のカレー風味焼き

鶏肉に調味料をよくもみ込んで、フライパンで色よく焼くだけの簡単レシピです。



材料(4人分)

鶏もも肉(皮なし).....500g
塩.....2g
こしょう.....少々
おろしニンニク.....小さじ1
おろしショウガ.....小さじ1
トマトケチャップ.....大さじ2 A
カレー粉.....大さじ1
プレーンヨーグルト.....大さじ3
サラダ油.....大さじ1
エリンギ.....160g
ピーマン.....3個
ミニトマト.....8個
酒.....大さじ1と1/3
塩.....1g B
こしょう.....少々

作り方

- ① 鶏もも肉の両面にフォークで穴をあける。しっかりあけると味がよくなじむ。12等分に切り、塩とこしょうを擦り込む。
- ② ボウルにAを混ぜ合わせ①を入れる。手でもみ込み30分ほど冷蔵庫で寝かせる。
- ③ エリンギは半分の長さに切ってから縦半分に切り、3mmの厚さに切り揃える。ピーマンは縦半分に切って種を取り、3mm幅の斜め切りにする。
- ④ フライパンに1/3の分量のサラダ油を入れて熱し、③のエリンギを入れ炒める。ピーマンを入れてサッと炒めBをふる。火が通ったら取り出す。
- ⑤ フライパンに残りの分量のサラダ油を熱し、②を並べ中火でこんがり焼く。焼き色がついたら、ふたをして弱火で4分ほど蒸し焼きにする。

ひきこもり当事者のための居場所 「ようこそ えびなの 居場所へ」

☎ 生活支援課 ☎ (235)9015

何かをしても、しなくても良い場所です。あなたの居場所を見つけてください。時間内の入退出自由。直接会場へ。詳細は、市ホームページをご覧ください。

☎ 5月16日(木)13時～16時 場 びなウェル (めぐみ町3-1ビナガーデンズパーチ6階) ☎ 無料 ☎ 駐車場の利用は有料です

都市計画説明会

☎ 都市計画課 ☎ (235)9391

県に対して市案の申し出をする前に、「第8回線引き見直し」に関する区域区分の変更などを説明します。直接会場へ。

☎ 5月26日(日)10時30分～11時30分 場 市役所401会議室

台湾東部沖地震の募金を受け付け

☎ 福祉政策課 ☎ (235)4820

4月3日に台湾で発生した地震の被災地支援の募金を市役所エントランスホールの募金箱と福祉政策課で受け付けています。市が防護服・マスクや台湾パイナップルなどの寄贈を受けた台北駐日経済文化代表処横浜分処を通じて、救援・復興支援に使われます。この活動は、大和・海老名・座間・綾瀬の4市による広域連携で行います。



催し

赤十字奉仕団による募金・パネル展

☎ 福祉政策課 ☎ (235)4820

5月の赤十字運動月間に合わせ、募金の呼び掛けやボランティア団体の活動紹介をします。

◆募金

自然災害などで被災した人の援護・医療活動や見舞金の支給など、日本赤十字社の社会福祉事業に活用します ☎ 5月1日(水)～31日(金)(土)(日)(祝除く) 場 福祉政策課

◆パネル展

海老名市赤十字奉仕団の活動を紹介します ☎ 5月24日(金)～30日(木)(初日は10時から、最終日は12時まで) 場 市役所エントランスホール

民生委員・児童委員パネル展

☎ 福祉政策課 ☎ (235)4820

地域の身近な相談相手である民生委員・児童委員の活動強化週間に合わせ、「支えあう 住みよい社会 地域から」をテーマに活動を紹介します。

☎ 5月13日(月)～17日(金)(初日は10時から、最終日は15時まで) 場 市役所エントランスホール

広報えびな 点字版・音声版

☎ 障がい福祉課 ☎ (235)4813

広報の文字が見えにくい方にお送りします。

介護ボランティア 「えびな元気お裾分けクラブ」 登録説明会

☎ 海老名市社会福祉協議会

☎ (232)1600

「えびな元気お裾分けクラブ」は、市内の高齢者施設などでボランティアをし、参加者に元気をお裾分けする活動をしています。活動ごとにポイントが貯まり、海老名市・白石市・登別市の特産品などと交換できます。

☎ 5月10日(金)10時～12時 場 総合福祉会館 ☎ 市内在住の65歳以上の方 ☎ 先着20人 ☎ 電話で海老名市社会福祉協議会へ ☎ 駐車場の利用は有料です

ザマ・プロムナード・コンサート

☎ 座間市生涯学習課 ☎ (252)8476

神奈川フィルハーモニー管弦楽団、ピアニストの石井琢磨氏によるクラシックコンサートです。「海老名市・座間市・綾瀬市文化振興プロジェクト」の一環で開催します。3市に在住・在勤・在学の方を対象に5月1日(水)から先行販売あり。払い戻し不可。詳細は、座間市生涯学習課へ問い合わせまたは同市ホームページをご覧ください。

☎ 7月11日(木)19時～20時40分ごろ 場 ハーモニーホール座間大ホール(座間市緑ヶ丘1-1-2) ☎ 先着1,162人 ☎ ラプソディ・イン・ブルー/ジョージ・ガーシュウィン など ☎ 2,000円 ☎ 未就学児は入場不可。全席指定。この事業は市町村振興宝くじ「サマージャンボ宝くじ」の収益金を活用しています

高齢者生きがい教室

☎ 地域包括ケア推進課

☎ (235)4951

◆男の料理教室(全5回)

初心者向けの調理実習をしながらリフレッシュしましょう。

☎ 5月30日～6月27日の毎週(木) ☎ 10時～13時 場 文化会館 ☎ 市内在住の60歳以上で全5回参加できる男性 ☎ 11人 ☎ 食生活改善推進団体えびな会 ☎ 3,500円(食材代)

◆手芸教室(全6回)

バラのミニタペストリーを作ります。

☎ 6月4日～7月9日の毎週(火) ☎ 10時～12時 場 第一高齢者生きがい会館 ☎ 市内在住の60歳以上で全6回参加できる方 ☎ 12人 ☎ 日比野洋子氏(パッチワーク講師) ☎ 2,800円(材料代)



※共通事項

☎ 往復はがき(1人1枚)の返信用表面に住所・氏名を、往信用裏面に教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、〒243-0410杉久保北2-3-4第一高齢者生きがい会館「生きがい教室係」へ。5月20日(月)必着 ☎ 応募多数の場合は抽選。詳細は、海老名市シルバー人材センター(☎237・3001)へお問い合わせください



男の料理教室～中級編～

☎ 健康推進課 ☎ (235)7880

簡単なレシピの紹介と調理実習をします。女性の参加も可 ☎ 6月4日(火)9時45分～12時 場 びな市民活動センタービナレッジ ☎ 市内在住・在勤の方 ☎ 17人 ☎ 300円(食材代) ☎ 食生活改善推進団体えびな会 ☎ 5月7日(火)から、電話または直接健康推進課へ。28日(火)締め切り ☎ 応募多数の場合は抽選。駐車場の利用は有料です

親子で学ぶはじめての統計グラフ講座「かずをみせる」

☎ IT推進課 ☎ (235)4698

工作感覚で統計グラフを作ります。保護者にはお子さんをサポートすることを伝えます。内容は小学校3年生程度で、各回同じです。

☎ 7月6日(土)・7日(日) ☎ ①10時～11時30分 ②13時～14時30分 場 市役所702会議室 ☎ 市内在住・在学の原則小学校3年生以下のお子さんと保護者 ☎ 各回15組 ☎ 無料 ☎ 5月8日(水)から、原則市ホームページで。31日(金)締め切り ☎ 初めての方優先。応募多数の場合は抽選



募集

文化財ガイド 「目久尻川沿いの国分村」

☎ 教育総務課 ☎ (235)4925

約3kmのコースを歩き、海老名の歴史の理解を深めます ☎ 6月1日(土)9時～12時(小雨決行、荒天は2日(日)に延期) ☎ 先着40人 ☎ 【コース】北部公園(集合)→弥生橋(杉本堰改築記念碑)→杉本堰跡(国分堰)→伊勢下村橋(カッパ橋)→石橋供養塔→逆川記念碑・石橋記念碑→国分簡易水道の碑→史跡相模国分寺跡(解散) ☎ 無料 ☎ 市教育委員会、NPO法人海老名ガイド協会 ☎ 5月7日(火)から、電話または直接教育総務課へ ☎ 小学生以下は保護者同伴

地場産野菜を使った食育講座

☎ 健康推進課 ☎ (235)7880

野菜を育てて食べる楽しさを学びます。☎ 5月28日(火)14時30分～15時30分 場 JAさがみ海老名グリーンセンター(大谷246) ☎ 市内在住・在勤の方 ☎ 20人 ☎ 無料 ☎ 食生活改善推進団体えびな会 ☎ 5月2日(木)から、電話または直接健康推進課へ。21日(火)締め切り ☎ 応募多数の場合は抽選

第16回 えびな SDGs

持続可能なより良い未来の実現を目指し、できることから始めてみませんか。

SDGsの17の目標を毎月1日号で紹介します。

☎ 環境政策課 ☎ (235)4912

私たちに できること



目標16 世界中に争いや暴力、迫害で苦しんでいる人がいます。日本でも犯罪やDV、虐待などの問題が後を絶ちません。安心して暮らせる社会を実現するため、あらゆる暴力をなくし、誰もが法律や制度で守られる平和で公正な社会を目指しましょう。

相談窓口を利用する

DVや虐待は「家庭の問題」として被害が潜在化することがあります。国・県・市などでさまざまな相談窓口を設けています。一人で悩まず、事態が深刻化する前に相談しましょう。

政治に参加する

日本は選挙の投票率が低い国です。公正な社会の実現には、積極的な政治参加が大切です。選挙に行き投票することで、私たちの声を政治に届けましょう。

がん患者のウィッグ・胸部補整具の購入費を助成

☎ 健康推進課 ☎ (235) 7880

がん患者の経済的負担の軽減や、療養生活の向上、社会参加を支援するため、医療用補整具の購入費を助成します。



【対象の医療用補整具】 令和6年4月1日以降に購入した「医療用ウィッグ」「胸部補整具」とその付属品

【対象者】 ①～③を全て満たす方

- ①市内に住民登録がある
- ②脱毛を伴うがん治療や胸部の外科的治療を受け、外見の変化を補うために医療用補整具を購入
- ③同じ内容の助成を受けていない

【助成額】 購入費の10分の9、上限3万円

【申請回数】 1人1回まで。「医療用ウィッグ」「胸部補整具」の同時申請可

【申請方法】 ①～⑤を郵送または直接健康推進課へ。

- ①は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロード可
- ①申請書・請求書
- ②脱毛の副作用や乳房の切除を伴う治療を受けたことを証明する診断書、診療明細書、治療方針計画書など
- ③領収書
- ④がん保険などで購入費の支給を受けている場合は、その金額が分かる書類
- ⑤助成対象者と申請者の本人確認書類の写し

世帯数と人口

〈令和6年4月1日現在〉

世帯数

62,382世帯
(61,454世帯)

人口

140,504人
(139,739人)
男 70,528人
(70,199人)
女 69,976人
(69,540人)

※()内は前年同月
(令和5年4月)の値

今月の納税・納付

〈納期限 5月31日金〉

- 固定資産・都市計画税[1期]
- 軽自動車税(種別割)[全期]
- 市営住宅使用料[5月]
- 保育所保育料[5月]
- 小学校給食費[1期]

納付は口座振替が便利です。

今月の題字

祝ひな

海老名のイチゴはおいしくて大好きです。

有鹿小学校 かとうのどか 加藤和果さん(10歳)



編集雑記

父が要介護状態になった時、介護サービスに助けられました。介護認定の申請など分からないことだらけでしたが、相談窓口で丁寧に対応いただいたことを思い出します。この特集が皆さんのお役に立てたらと思います。(た)